

【記入要領】

要望する事業内容について、特に資金調達をどのように計画されているかを把握するために提出いただく書類です。できるだけ

赤い羽根共同募金助成金
— 要望内容に係る収支内訳書 —

収支内訳書の内容について、照会する場合がありますので、本要望事業内容の担当者の名前、連絡先を記入のこと。

ここでの収支には今回の赤い羽根助成金予定額は含まれません

団体・グループ名		〇〇〇ボランティアの会			
問合せ者) 氏名	札幌 花子	連絡先	tel(011) 231 - 8000 fax(011)231-8003 E-mail: dokyobo@akaihane-hokkaido.jp		
年度の活動の全状況に	事業実施年度の運営資金の状況(再掲)	番号 / 収入項目	収入金額内訳	番号 / 支出項目	支出金額内訳
		(1)会費(@3千円 /年)...	60,000 円	(i) 事務費 ...	30,000 円
		(2)(**財団)助成金・補助金	30,000 円	(ii) 会報発行費 ...	40,000 円
		(3)(**商事)からの寄付金	140,000 円	(iii) 訪問活動費 ...	100,000 円
		(4)その他(宿泊研修参加費)...	300,000 円	(iv) 宿泊研修費 ...	360,000 円
		(5)その他()	円	(v) ...	円
《収入計》		530,000 円	《支出計》		530,000 円

活動名称(機材名) 在宅独居老人対象の手作り弁当供給用「宅配用保温機能付ランチボックス」購入
 要望内容区分(該当する方を○で囲む) 1. 活動の実施 2. 資料・備品・機材等購入(見積書を必ず添付のこと)

収入項目	金額	自己資金額との関係・内訳		上記運営収入の状況-収入欄の該当する項目番号と説明を記入
		支出内訳の番号	金額	
赤い羽根助成金予定額	92,000			
会員からの会費収入	2,700	①、③	2,700	(1)会費収入の一部
参加費収入				
(***財団助成金)	16,000	②	80,000	(2)助成金の一部
(**商事からの寄付金)	64,000	②		(3)寄付金の一部
(**商事からの寄付金)	10,000	④	10,000	(3)寄付金の一部

団体、グループが単年度ベースで調達予定の運営資金の状況の左側-収入欄の項目の番号等を記載のこと

支出内訳の金額欄の右列の番号①~⑥の番号のうち、該当する番号を記入のこと

支出項目	単価	数量	金額	番号	自己資金額		上記運営資金の状況-支出欄の該当する項目番号と説明を記入
					自己資金額	要望する助成額	
ランチボックス	6,180	15	92,700	①	700	92,000	
食料購入費 (@1000円×週2 諸雑費 (連絡調整等費用)	1,000	80	80,000	②	80,000	0	(iii) 訪問活動費
メニュー印刷費	400	25	10,000	④	10,000	0	(i) 事務費
				⑤			(ii) 会報発行
				⑥			助成金要望総額(千円未満切)
支出合計(円)			184,700		92,700	92,000	92,000

団体、グループが単年度ベースで調達予定の運営資金の状況の右側-支出欄の項目の番号等を記載のこと

赤い羽根助成金が要望額を下回った場合の対処方法
 ・要望する赤い羽根助成金が予定額を下回った場合でも、数千円程度であれば、事務費等を切り詰め、予定数のランチボックスを購入したい。
 (また、上記収支資金内訳の補足説明欄)
 ・また、***財団の補助金に関しては、単年度助成となっているので、来年度からは、宅配先の対象者から1食あたり500円程度の自己負担をお願いすることを検討している。

要望する助成金の額が減額された場合の対処方法を具体的に記載のこと。また、収支内訳書の内容について、補足説明がある場合には記入すること。